

1

(1) ク (2) カ (3) ウ (4) ウ

## 解説

- (1) ②のインドネシアは、環太平洋造山帯ならびにアルプス・ヒマラヤ造山帯に属している。
- (2) Iは西部(左側)にひときわ高い山脈があるので、アンデス山脈を通るCだと考えられる。  
IIは左寄りの中央部に標高が高いロッキー山脈、東部の低くなだらかな山脈がアパラチア山脈だと考えられるので、B。  
IIIは全体的に標高が高い山脈がなく、東部にグレートディバイディング山脈が走っているAだと考えられる。
- (3)  $(135 - 30) \div 15 = 7$ (時間)
- (4) 豊富な鉱産資源を輸出しているオーストラリアが上位なので①が鉄鉱石、  
コーヒー豆は熱帯の国で生産が盛んなので②、  
サウジアラビアやイラクのOPEC加盟国が上位なので③が原油だと考えられる。

2

(1) ア (2) イ (3) ウ (4) エ

## 解説

- (1) 太平洋に面した地域は、夏にふく南東の季節風の影響で夏の降水量が多いのでAは①。  
瀬戸内海に面した地域は、温暖で年間を通して降水量が少ないのでBは②。  
日本海に面した地域は、冬にふく北西の季節風の影響で冬の降水量(雪)が多いのでCは③。
- (2) アは禅宗のこと。ウは一遍が開いた時宗のこと。エは法然が開いた浄土宗のこと。  
親鸞は浄土真宗、栄西は臨済宗。
- (3) 促成栽培は、温暖な気候を活かして野菜などの生育を早める栽培方法。
- (4) ウは  $25000 \times 4 = 100000(\text{cm}) = 1000(\text{m})$  より正しい。  
エは地形図内でスキー場はプリンスホテルスキー場のみ。南東に矢ヶ崎山の山頂があり、そこから北西方向に標高が低くなっているの、南東から北西に向かって下ることになるだろうと推測できる。

3

(1) イ (2) ア (3) イ

## 解説

- (1) 朝鮮通信使は、琉球王国や江戸幕府の将軍の代わりごとに日本に派遣された使節。  
ペリーの来航から数年後に日本はアメリカと不平等条約を結んでしまうことになる。
- (2) イは江戸時代後期の化政文化。ウは室町時代。エは江戸時代前期の元禄文化。
- (3) I 六波羅探題は1221年におきた承久の乱のあとに置かれた。  
IIの正長の土一揆は1428年のできごと。  
IIIの元寇は、1274年の文永の役と1281年の弘安の役。

4

(1) イ (2) ア (3) エ (4) イ

## 解説

- (1) 征韓論の議論に敗れて鹿児島に帰った西隆盛が中心になって西南戦争を起こした。
- (2) あ：原敬は米騒動後に首相になった人物。大部分の大臣を衆議院の第一党である立憲政友会の党員が占めていたことから、本格的な政党内閣といわれた。
- い：第二次世界大戦は 1939 年にドイツがポーランドに侵攻したことから始まった。
- (3) i：アメリカは 1917 年に連合国側に加わった。
- ii：国際連合は 1945 年に発足している。iii：第一次世界大戦の講和条約がベルサイユ条約。
- (4) 日本が国際連合に加盟したのは、1956 年に日ソ共同宣言でソ連との国交を回復したとき。

5

(1) ア (2) ウ (3) エ (4) ウ

## 解説

- (1) イ、ウは経済活動の自由。エは身体の自由。
- (2) X：かつての日本で一般的であったが、義務化されていたわけではない。

6

(1) イ (2) イ (3) ア

## 解説

- (1) ア：法律案の議決は国会の仕事。衆議院と参議院で議決が異なった場合は、衆議院が出席議員の 3 分の 2 以上の賛成で再可決するとその法律案は成立する。
- イ：公聴会…関係者や学識経験者の意見を聞くために開かれる会。
- ウ：法律案は衆議院、参議院どちらが先でもよい。予算は衆議院が先に審議する。
- エ：法律案は内閣も作成でき、法律となるのは内閣案が多い。
- (2) Y：裁判員もどのような刑罰に科すかまで加わる。
- (3) 1 ドルの交換に必要なお金が 147 円から 152 円になって、円の価値が下がった円安となる。
- 円安になればドル価格が安くなるので輸出が増加する傾向にある。
- 円安→輸出増、輸入減    円高→輸出減、輸入増

7

(1) カ (2) i 群：エ ii 群：オ (3) ク

## 解説

- (1) A は人口が一番多いので、東京の次に人口が多い神奈川県。
- B は果実の産出額が大きいので、みかんの生産が盛んな愛媛県。
- C は製造品出荷額が一番大きいので、機械工業が盛んで出荷額が 1 位の中京工業地帯がある愛知県。
- (2) 貴族や寺院や郡司は、周りの農民を使って開墾を広め、広い私有地を持つようになった。(荘園<sup>しやうえん</sup>)
- (3) 生産効率の向上によって生産費用が下がるので、増産すると利益が増えるようになる。このときは D のように供給曲線は右に動く。その結果、均衡価格は下がる。